

各位

2025年12月2日  
株式会社エルテス  
(証券コード: 3967 東証グロース)

## 【発表】ネット炎上レポート総集編 2025年の炎上トレンドと2026年の炎上予測 ～生成AIの炎上要因も変化の兆し、問われる企業の危機管理のあり方～

「安全なデジタル社会をつくり、日本を前進させ続ける。」をミッションと掲げる、株式会社エルテス（本社：東京都千代田区、代表取締役：菅原貴弘、証券コード：3967、以下「エルテス」）は、2025年の炎上トレンドについてまとめた「2025年の炎上トレンドと2026年の炎上予測 | ネット炎上レポート総集編」をサービスサイトにて発表いたしました。



### ■概要と背景

SNSのリスク対策を手掛けるエルテスでは、社会のトレンドに合わせて変化を続けるSNS炎上リスクに対する意識喚起を目的に、毎年ネット炎上レポート総集編として、1年間のネット炎上についてまとめ、翌年の炎上傾向の予測と併せて解説しています。

2025年は、4月～10月に「大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）」、9月には東京都で「世界陸上（世界陸上競技選手権大会）」をはじめとする国際的なイベントが開催され、SNSにおいても大きな注目を受けました。また、“炎上”や“SNS”という観点で2025年を振り返ってみると、ショート動画の進化やXにおけるAI機能「Grok」の拡充に代表される、生成AIの活用がSNSにおいても一般化するなど、ユーザーのSNS活用方法の多様化が特徴として挙げられます。こうした中で、引き続き生成AIに関連した炎上が見受けられましたが、炎上の要因には変化が見られました。また、企業のタレント起用において、不祥事とは異なる要因での炎上も見られ、自社のパーセプションを理解した企業活動の必要性が見受けられました。

▶「2025年の炎上トレンドと2026年の炎上予測 | ネット炎上レポート総集編」記事本編は[こちら](#)

### ■サマリー

#### 2025年の炎上トレンド

- (1) 生成AIの活用で企業の危機管理に指摘
- (2) タレント起用が起因となった炎上が散見
- (3) 顧客対応の不満がSNS上に表出した炎上が散見

#### 2026年の炎上予測キーワード

- (1) 企業対応に関する炎上
- (2) 生成AIの活用による炎上

### (3) グローバル化に伴った国内におけるサービスの在り方と対応についての炎上

#### ■オンラインセミナー開催

企業のリスク管理や危機管理を行う立場の方を対象に、今回の調査結果の詳細発表も含めた無料オンラインセミナーを開催します。2025年に話題となった3つの炎上トレンドを振り返るとともに、SNSの論調把握を含めた有効な取り組みについて解説します。

#### <テーマ>

2025年の炎上トレンドを徹底分析！2026年に向けて押さえておきたい炎上対策のポイントとは

#### <概要>

日時：2025年12月16日（火）11:00～11:30（アクセス開始10:55～）

費用：無料

会場：オンライン開催（Zoomを活用予定）

申込みページ：<https://eltes-solution.jp/seminar/20251216>

#### <セミナー登壇者/レポート執筆者>

株式会社エルテス 釜石萌

2017年にエルテスに入社後、コンサルタントとして飲食業、小売業など幅広い業界の企業に対し、リスクマネジメントや危機管理を支援。現在はプロモーションGrに所属し、専門性を活かしたセミナー企画・登壇や情報発信を担当。これまでに累計20回以上の講演実績を有し、業界内の啓発活動に取り組む。

▶「2025年の炎上トレンドと2026年の炎上予測 | ネット炎上レポート総集編」記事本編は[こちら](#)

#### <今後の見通し>

本取り組みが業績に与える影響は軽微であります。来期以降の見通しについて大きく影響を与える場合は、速やかに開示してまいります。



#### [エルテスグループ関連サイト]

デジタルリスク対策サービス一覧

: <https://eltes-solution.jp/>

採用情報

: <https://eltes.co.jp/recruit>

公式オウンドメディア「エルテスの道」

: <https://eltes.co.jp/ownedmedia>

公式X（旧Twitter）

: [https://x.com/eltes\\_irpr](https://x.com/eltes_irpr)

#### お問い合わせ先

エルテス PR事務局：奥村、島津

Tel : 03-6550-9280 E-mail: [pr@eltes.co.jp](mailto:pr@eltes.co.jp)